

協議の進め方について（現状把握）

1 役割分担の決定（※各自いずれかの役割を担うこととする）《グループ協議》

- ・ グループリーダー（1名）→協議の進行と協議結果の発表
- ・ 副リーダー（1～2名）→リーダーの補佐
- ・ 書記（1～3名）→結果を模造紙や提出用紙等に記載
- ・ タイムキーパー（1～2名）→時間配分の調整

2 個別テーマ（平成26年度）について

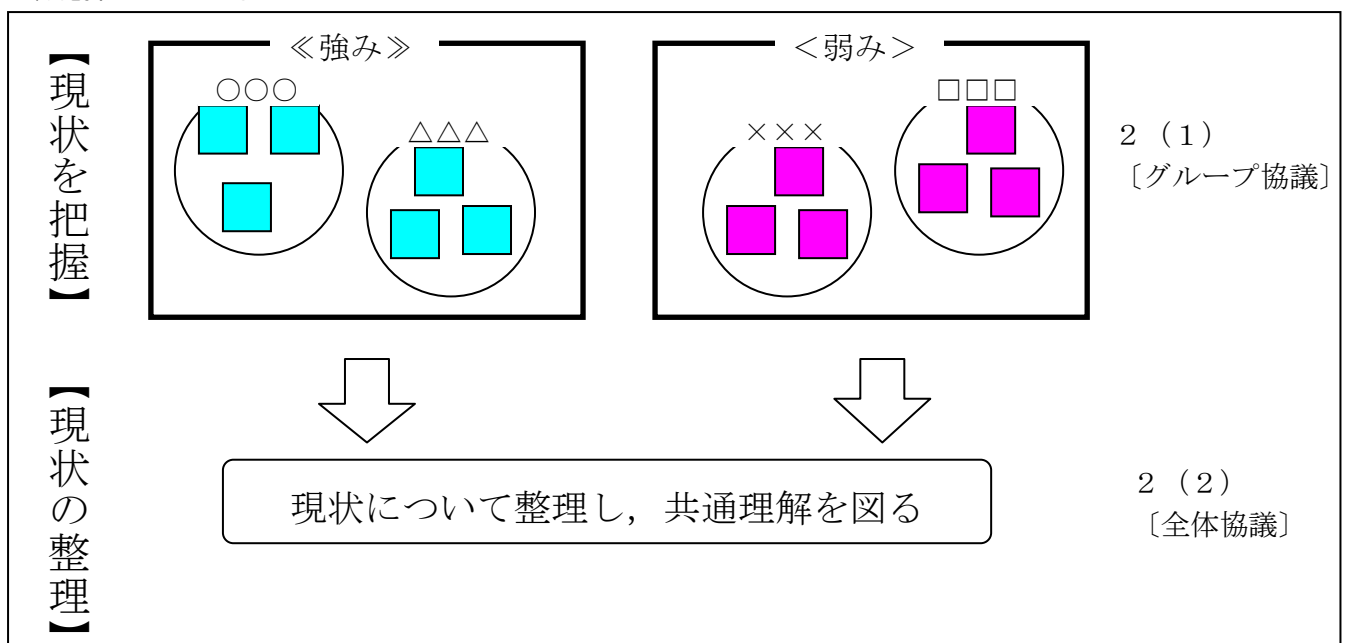
（1）現状を把握〔60分〕《グループ協議》

- ①地域の現状を抽出し、現状のままの10年後の将来予測をしながら、地域の「強み」「弱み」を付箋に記載する。
- ②付箋を模造紙に貼り、グループ内で意見交換を行い、同じ項目ごとにまとめる。
- ③まとめた項目ごとに、模造紙に見出しを記載する。
- ④グループごとに、「強み」と「弱み」の見出しごとに選び、様式2に記載する。

（2）現状の整理〔20分〕《全体協議》

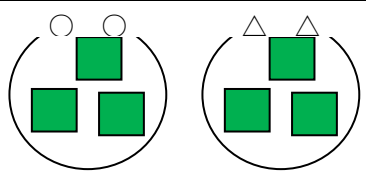
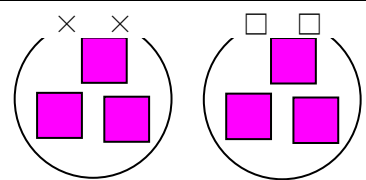
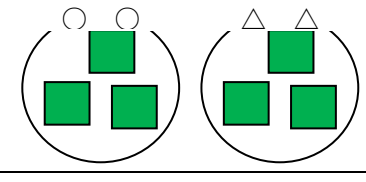
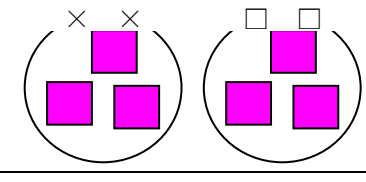
- ①各グループの協議結果を発表（グループリーダー）する。※各グループ5分以内
- ②質疑応答。
- ③各グループから発表された現状について、共通認識を図る。

協議の進め方のイメージ図



協議開始にあたって

A・B・Cグループ

	強み	弱み
産業・経済		
観光		

※グループ協議をする際に、グループの中でそれぞれのテーマに沿ったキーワードを決めてから検討を開始して下さい。

(参考例)

- ・ 産業・経済（農産物, 地産地消等）
- ・ 観光（観光スポット, 観光地等）